

ピラミッド/Book

今月のテーマ:秋



秋の自然物で
沢山遊びまし
た!



夏から秋への
季節の変化を、
気温や服装の
変化で感しまし
た!



園庭の自然や、
栽培した野菜の
生長から、秋の
訪れを知ったね!



今月のテーマ:秋

ぞう組:秋でたくさんあそぼう!

きりん組:秋探しに行こう!

らいおん組:夏から秋への変化を感じる

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4月	受け入れ	個人の発達
5月	からだ	空間の理解
6月	大きさ	考える事の発達
7, 8月	水	知覚の発達
9月	色と形	考える事の発達
10月	秋	言葉の発達
11月	交通	言葉の発達
12, 1月	数える	考える事の発達
2月	衣服	考える事の発達
3月	春	時間の理解

子ども達の生活の中で、自然との関わりは切ってもきれない関係なものとなっています。

また、季節の自然物を採取したり、天気や雲の流れ、気温の変化などで季節の流れを感じたりします。

また、秋の始めと、終わりころの外の景色も変わってきます。そのような、自然の中での季節の変化を共に感じながら、時間の流れの中での、子どもたちの気づきを丁寧に受け止めていきたいと思えます。

ぞう組

テーマ：秋



1. なんだろう？ (方向づけ)

10月のテーマは「秋」です。

秋って何だろう？季節が秋になるってどういうこと？と様々な事象に触れていきたいと思います。園庭の草木を見つみると緑だった葉が黄色や赤になっていることに気付いた子ども達。写真でも見比べてみると「段々色が変わっている？」「緑が少なくなっている」と話したり「赤の次は茶色になってそれは、枯れたってことなんだよ」という言葉も聞こえてきました。

部屋には大きな木の壁面があり葉っぱの色が緑から黄色、赤に変わって行く様子を子どもたちが気付いていました。

赤い葉っぱがある！

色違うかな？



2. みてみよう (見本を見せる)

公園に散歩に出かけて秋の自然物を集めに行きました！木の実やドングリ、葉っぱをたくさん拾いました。木の実には赤と緑の実がそれぞれがあり色が違うことに驚いていました。個人のカバンを用意し、自分が拾ったものを大事にする様子もありました。

木の実みつけ！

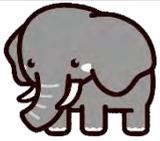
たくさんみつけたよ

長い葉っぱ見つけたよ



木の実のせちやおう

どんぐりも♪

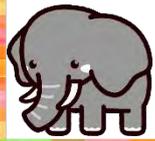


3. どうしてそうなの？ (理解を広げる)

散歩に沢山行き拾った自然物を使って様々な制作をしました。松ぼっくりに毛糸を巻いてモビールを、みんなで段ボールにどんぐり、木の实、葉っぱをボンドで貼り付けしました！自分たちで拾ってきたものを貼り付けることを楽しんでいました。

段ボールが自然物で埋まっていく事を楽しみ部屋に飾ると楽しんでいました。

葉っぱの紐通しもすると葉っぱが重なることを見て楽しんでいました。



4. もっとしたい (理解を深める)



さらに拾ってきた自然物を使ってカップケーキやクッキーを作ってお店屋さんを開きました♪

粘土を自分の好きな形に変えてどんぐりや木の实、葉っぱを盛り付けました。薄く延ばしたり粘土の中に木のみを隠したりたくさん乗せたりと個性豊かな物が出来上がりました。

オーブンの中に入れて焼き上がりを待っていました。

焼けたクッキーやカップケーキを使ってお店屋さんを開きました。

「いらっしゃいませ〜」「なににしますか？できたてですよ〜」と話し、やり取りを楽しんでいましたよ♪♪



おいしそう！



あいすもできました



ケーキです♪

なんだろう？
(方向づけ)

きりん組 テーマ：秋



柿の美味しい食べ方や四季が変わる事で
柿の木や葉っぱがどの様に変化していくかの絵本です。

◎春から子ども達と園庭の木を観察し、季節の変化を見て楽しむことができました。
《かき》絵本をみて四季の移り変わりがある事を知った子ども達。
「今は緑の葉っぱが少なくなって茶色の葉っぱがいっぱいあるから秋や！」と
秋の訪れに気付いた子ども達でした。

◎園庭で遊んでいると「先生！柿の葉っぱの色が変わってる！」「柿も緑から
黄色・オレンジになってる」と発見した子ども達に「他に色が変わった木はない？」
と聞いてみるときりん組の秋探しが始まりました。



柿も色変わ
ってる！



赤ちゃんの
どんぐり見つけた！



茶色になってる
葉っぱ見つけた！



ミカンの木もミカンの
色が変わって来てる！



みてみよう
(見本を見せる)

秋探しへ☆

◎ヤンマー公園に行き秋探しの
続きを皆で楽しむ事にしました。

◎保育園では見つからない木の実や
枝を見つけて長さ比べをしてみたり
葉っぱを踏む事で枯葉の音を楽しむ
遊ぶ子ども達でした。



長い枝み
つけた！

オレンジの葉っ
ぱ見つけた！



◎見つけた木の実や葉っぱを園に持ち
帰り飾り付けをすることに！

◎葉っぱで顔を作ったり木の実やどん
ぐりを使って可愛い製作の完成☆

どうしてそうなるの？
(理解を広げる)

◎春から育てていたさつまいもが秋になり収穫する時期になりました。

◎葉っぱが大きくなり、伸びたつるで王冠やリースを作って遊びました。大きなさつまいも沢山獲れて子ども達も大喜びです。



つるが長い！！



茎も葉っぱも全部たべたよ！



春から育てたサツマイモ！めっちゃ大きいで～



◎一物全体色“サツマイモを全て食べつくそう！”という事で小山さんに秋の食について教えてもらいながら茎・葉っぱ全て無駄にせず食べる事を学びました。

もっとしいたい
(理解を深める)

◎三国本町公園まで散歩に行き、皆で葉っぱや枝をくっつけてオリジナルの服を作りました。「〇〇君の葉っぱおおきいな！」「枝もみつけた！」と友だちと見せ合いっこをしながら楽しむ子ども達。

大きい葉っぱやな！皆で飾り付け♪

すると・・・一人の子どもが落ち葉を集めて上に投げると中々上手くいかず・・・様子を見ていた子どもが周りに増え「もっと沢山集めた方がいいかな？」と皆で考え投げると「雪みたい！」「雨降ってきた！」と大成功！

最後には葉っぱが少なくなっていることに気付き次は冬が近づいてる事に気付く子どもの姿もあり、秋を沢山楽しみ遊んだきりん組の子ども達でした。



よいしょ。よいしょ。せーの！上に飛んだよー！！



葉っぱを集めて・・・



せーの！！！！



できたー！！！！

らいおん組

【テーマ 秋】



なんだろう？ (方向づけ)

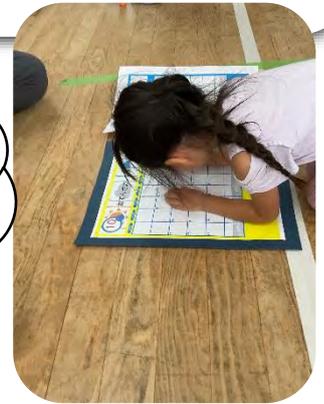


今月のテーマ活動は、「秋」です。
五感で感じる秋を楽しみたいと考え、まずは10月に入り
天気カレンダー、気温カレンダーを始めました。朝の気温と夕方の気温の
違い、また朝の服装、夕方の服装の違いなどを考えてみました。朝のサー
クルタイムの中で「今日の朝、寒かった！」「上着、着てきたよ！」
と教えてくれます。
ですが、日中の戸外遊びを終えて、午後のサークルタイムの際には
「先生半袖に着替えていい？」「外、暑くなってる！」と教えてくれます。
気温の変化、身体で感じる暑さ、寒さが、秋へと季節が移り
替わる事を感じるきっかけになったようです。

上旬ころには、き
りん組が収穫した
さつま芋のつるを
使って、リース作
りもしました！



お当番の二人が
毎日、天気と気温
を書き込む事に
なりました！



みてみよう (見本を見せる)



部屋の発見コーナーでは、「秋の木」作りが始まりました。
木の幹を用意すると、折り紙などを使って葉を折り始めた
子どもたちですが、折り進める中で、葉の色の話になりま
した。

「葉っぱって今何色やろ？」「秋に近づいているからオレン
ジとか？」「でも、ヤンマー公園の色は緑やで？」「これか
ら、変わっていくんちゃう？」となりました。
そこで、緑色を使い始めた秋の木作り。公園に出掛けた
際などに、子どもたちが葉の色を観察し、気づき、教えて
くれました。

1週目頃は、緑が目立った木々ですが、日を追うごとに
葉の色、落ち葉の色が変化していきました。

部屋の窓から見
える公園の木を
毎日観察してい
る子もいました！



小枝を使った
製作も楽しみ
ました！



**どうしてそうなるの？
(理解を広げる)**



10月も中旬を過ぎると、戸外や公園にどんぐりや、枯葉、小枝、松ぼっくりなど秋の自然物が多く見られるようになりました。散歩に出かけた際などに、子どもたちと沢山収穫して、部屋で製作を楽しみました！
どんぐりを沢山つける子や、様々な形の葉をつける子など、それぞれが思いおもいに、製作活動を楽しんでいました。どんぐりをポンドにつけ、乾燥させると、輝きが増す事を発見し、喜ぶ姿も見られました。



みんな集中して製作活動に取り組んでいました！



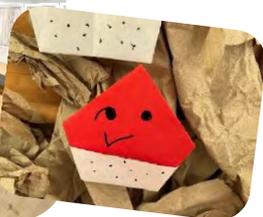
秋の食育活動！

食育活動では、春から育ててきた里芋の収穫をしました！大きな葉の下には、大小合わせて、計115個もの里芋出来ており、大小の大きさ比べをしたり、別の物の形に見立てて、楽しむ姿も見られました！
小山先生と一緒に取り組んだ芋煮会では、里芋の本来の味を感じる「きぬかつぎ」や、こんにゃくちぎりなどを体験しました。
昨年度子ども達が作った味噌を入れ、完成した芋煮はとても美味しく、おかわりする子どもも多くいました。



**もっとしいたい
(理解を深める)**

10月も下旬頃に差し掛かると、朝晩の気温差も大きくなってきて秋の深まりをより感じられるようになりました。
気温カレンダーを子どもたちと見て見ると、午前中26℃ほどあった気温が24℃、22℃の日が出てきました。
「やっぱりかー！朝、寒かったもん！」と、まず自分の体感で暖かさ、寒さを感じ、数字で見て見ると、より気温差を感じられたようでした！



朝の気温が22℃の日は、肌寒さを感じました！



月初めは無かった上着が、いつの間にかいっぱい！

上旬ころには見られなかった上着掛けは、いつの間にか沢山の子どもたちの上着がかかっている事に、子ども達が気づきました。
また、「秋の木」の製作では緑→オレンジ、茶色の葉が沢山になっており、子ども達自身が観察し、変化させていました。
1か月を通し、目で見て、肌で感じ、食材を味わい、全身を通して夏から、秋への季節の移り変わりを感ずることができました。



